

4.血液

4-1 急性白血病

レジメン名	一般名	投与量	投与日	1クール	催吐リスク分類	備考
AZA	アザシチジン	AZA:75mg/m ²	d1-7	28日間	中等度	
JALSG APL205R(IDA+ATO) Day1-14	三酸化ヒ素 イダルビシン	ATO:0.15mg/kg IDR:12mg/m ²	d1-14 d1-2	-	中等度	*2コース目はd28以降に開始。 ただし、d14以降で明らかに芽球増加が認められれば早期に開始してもよい。 *2コースまで
JALSG AML201 High dose AraC	シタラビン	Ara-C:2000mg/m ² *2	d1-5	-	中等度	3回繰り返す。
JALSG AML201 地固め(1)	ミトキサントロン シタラビン	MIT:7mg/m ² Ara-C:100mg/m ² *2	d1-3 d1-5	-	中等度	
JALSG AML201 地固め(2)	ダウノルビシン シタラビン	DNR:50mg/m ² Ara-C:100mg/m ² *2	d1-3 d1-5	-	中等度	
JALSG AML201 地固め(2)髄注	メトトレキサート シタラビン プレドニゾン	MTX:15mg Ara-C:40mg PSL:10mg	d1	-	-	
JALSG AML201 地固め(3)	アクリルビシン シタラビン	ACR:20mg/m ² Ara-C:100mg/m ² *2	d1-5 d1-5	-	中等度	
JALSG AML201 地固め(4)	シタラビン エトホシド ビンクリスチン ビンデシシン	Ara-C:100mg/m ² *2 VP-16:100mg/m ² VCR:0.8mg/m ² VDS:2mg/m ²	d1-5 d1-5 d8 d10	-	中等度	
JALSG AML201 寛解導入IDA-AraC	イダルビシン シタラビン	IDR:12mg/m ² Ara-C:50mg/m ² *2	d1-3 d1-7	-	高度	
AML救援化学療法 AraC単剤	シタラビン	Ara-C:100mg/m ²	d1		軽度	
AML救援化学療法 DNR-AraC	ダウノルビシン シタラビン	DNR:50mg/m ² Ara-C:50mg/m ² *2	d1-5 d1-7		高度	
AML救援化学療法 FRAGM療法	フルダラビン シタラビン ミトキサントロン フィルグラスチム	FLU:15mg/m ² Ara-C:2000mg/m ² *2 MIT:10mg/m ² フィルグラスチム:150μg	d2-5 d2-5(6) d4-6 d1-4		中等度	
AML救援化学療法 MEC療法	シタラビン エトホシド ミトキサントロン	Ara-C:80mg/m ² VP-16:80mg/m ² MIT:5mg/m ²	d1-7 d1-5 d1-3		軽度	
AML救援化学療法 Mylotag療法	ゲムツスマブ オゾガマイシン	マイロターク:9mg/m ²	d1	14日間	最小度	
AML救援化学療法 VP16単剤	エトホシド	VP-16:100mg/m ²	d1		軽度	
CAG療法 day1-4(65歳以上)	シタラビン アクリルビシン フィルグラスチム	Ara-C:10mg/m ² ACR:10mg/m ² フィルグラスチム:75μg	d1-4		軽度	
CAG療法 day1-4(65歳未満)	シタラビン アクリルビシン フィルグラスチム	Ara-C:10mg/m ² ACR:14mg/m ² フィルグラスチム:75μg	d1-4		軽度	
CAG療法 day5-14	シタラビン フィルグラスチム	Ara-C:10mg/m ² フィルグラスチム:75μg	d5-14		軽度	
JALSG Ph+ALL208IMA C1	メトトレキサート シタラビン メチルプレドニゾン イマチニブ	MTX:100mg/m ² MTX:900mg/m ² Ara-C:2000mg/m ² *2 mPSL:50mg/body*2 イマチニブ:600mg/日	d1 d1 d2-3 d1-3 d4-21			day1に髄注実施
JALSG Ph+ALL208IMA C2	ダウノルビシン ビンクリスチン シクロホスファミド プレドニゾン イマチニブ	DNR:60mg/m ² VCR:1.3mg/m ² CPA:1200mg/m ² PSL:60mg/m ² イマチニブ:600mg/日	d1 d1 d1 d1-7 d2-21			
JALSG Ph+ALL208IMA 髄注(triple)	メトトレキサート シタラビン デキサメタゾン	MTX:15mg Ara-C:40mg DEX:4mg	d1			
JALSG Ph+ALL213 地固め①	メトトレキサート シタラビン メチルプレドニゾン ダサチニブ	MTX:100mg/m ² MTX:900mg/m ² Ara-C:2000mg/m ² *2 mPSL:50mg/body*2 DA:100mg/日	d1 d1 d2-3 d1-3 d4-24			day1に髄注実施
JALSG Ph+ALL213 地固め②	ダウノルビシン ビンクリスチン シクロホスファミド プレドニゾン ダサチニブ	DNR:45mg/m ² VCR:1.3mg/m ² CPA:1200mg/m ² PSL:60mg/m ² /日 DA:100mg/日	d1 d1 d1 d1-7&tapering d2-22	28日間		day1に髄注実施
JALSG Ph+ALL213 強化地固め療法	ダウノルビシン ビンクリスチン シクロホスファミド プレドニゾン ダサチニブ	DNR:45mg/m ² VCR:1.3mg/m ² CPA:1200mg/m ² PSL:60mg/m ² /日 DA:100mg/日	d1-3 d1,8,15,22 d1 d1-21&tapering d4-31			day1に髄注実施
JALSG Ph+ALL213 維持療法	ビンクリスチン プレドニゾン ダサチニブ	VCR:1.3mg/m ² PSL:60mg/m ² /日 DA:100mg/日	d1 d1-7&tapering d1-28	35日間		day1に髄注実施
JALSG Ph+ALL213 髄注	メトトレキサート デキサメタゾン	MTX:15mg DEX:4mg	d1		-	
JALSG ALL202-O 地固め-1	シタラビン エトホシド デキサメタゾン メトトレキサート デキサメタゾン	Ara-C:2000mg/m ² *2 VP-16:100mg/m ² DEX:40mg/body MTX:15mg(髄注) DEX:4mg(髄注)	d1-3 d1-3 d1-3 d1 d1			Cre>2mg/dLのとき、60-65歳ではAra-C1g/m ² へ減量

4-1 急性白血病のつづき

レジメン名	一般名	投与量	投与日	1クール	催吐リスク分類	備考
JALSG ALL202-O 地固め-2 MTX3g/m ²	ビンクリスチン メトトレキサート	VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) MTX: 300mg/m ² MTX: 2700mg/m ² 6MP: 25mg/m ² (po)	d1.15 d1.15 d1.15 d1-21	21日間		50歳以上は MTX1.5g/m ² へ減量 髄注はMTX開始2時間後から終了するまでの間に実施する。
	メルカプトプリン メトトレキサート デキサメタゾン	MTX: 15mg (髄注) DEX: 4mg (髄注)	d1.15			
JALSG ALL202-O 寛解導入 day1-3	ビンクリスチン ダウノルビシン シクロホスファミド プレドニゾロン	VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) DNR: 60mg/m ² CPA: 1200mg/m ² PSL: 60mg/m ²	d1 d1-3 d1 d1-21	28日間		60-65歳ではCPA800mg/m ² , DNR30mg/m ² , PSLは7日間投与へ減量。
JALSG ALL202-O 寛解導入 day8-22	ビンクリスチン L-アスハラキナーゼ	VCR: 1.3mg/m ² L-ASP: 3000単位/m ²	d8,15,22 d9,11,13,16,18,20			
JALSG ALL202-O 維持療法	ビンクリスチン プレドニゾロン メトトレキサート メルカプトプリン	VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) PSL: 60mg/m ² (po) MTX: 20mg/m ² (po) 6MP: 60mg/m ² (po)	d1 d1-5 d1.8.15.22 d1-28	28日間		MTX, 6MPはWBC2500-3500/μlを保つように調節する。 WBC1500/μl, NEU750/μl, PLT5万/μl, GPT正常値上限×3以上のいずれかが出現した場合はMTX, 6MPを中止する。
JALSG ALL202-O 地固め-3 day1-22	ドキシルピシン ビンクリスチン デキサメタゾン	DXR: 30mg/m ² VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) 10mg/m ² (po)	d1.8.15 d1.8.15 d1-8.15-22	42日間		
	メトトレキサート シタラビン デキサメタゾン	MTX: 15mg (髄注) Ara-C: 40mg (髄注) DEX: 4mg (髄注)	d1			
JALSG ALL202-O 地固め-3 day29-42	シクロホスファミド シタラビン メルカプトプリン	CPA: 1000mg/m ² Ara-C: 75mg/m ² 6MP: 60mg/m ² (po)	d29 d29-33.36-40 d29-42			d36以降は好中球がOになった時点で中止し、速やかにG-CSFを開始する。
	メトトレキサート シタラビン デキサメタゾン	MTX: 15mg (髄注) Ara-C: 40mg (髄注) DEX: 4mg (髄注)	d29			
JALSG Ph(-)ALL202-U 地固め-1(Consolidation)	ピラルピシン シクロホスファミド シタラビン メルカプトプリン	THP: 25mg/m ² CPA: 750mg/m ² Ara-C: 75mg/m ² 6MP: 50mg/m ² (po) IT-Triple	d1-2 d1.8 d1-6.8-13 d1-14 d1.8	28日間		
JALSG Ph(-)ALL202-U 地固め-2(Sanctuary)	メトトレキサート	MTX: 3000mg/m ² IT-Triple	d1.8 d2.9	14日間	中等度	
JALSG Ph(-)ALL202-U 地固め-3(Reinduction)	ピラルピシン ビンクリスチン シクロホスファミド L-アスハラキナーゼ プレドニゾロン	THP: 25mg/m ² VCR: 1.5mg/m ² (max2mg) CPA: 500mg/m ² L-ASP: 6000単位/m ² PSL: 40mg/m ² (po) IT-Triple	d1.8 d1.8.15 d1.8 d1,3,5,8,10,12 d1-14 d1	28日間		
JALSG Ph(-)ALL202-U 寛解導入 (Induction) day8-	メトトレキサート プレドニゾロン デキサメタゾン ビンクリスチン ピラルピシン シクロホスファミド L-アスハラキナーゼ プレドニゾロン	MTX: 12mg (髄注) PSL: 60mg/m ² (po) DEX: 10mg/m ² VCR: 1.5mg/m ² THP: 25mg/m ² CPA: 1200mg/m ² L-ASP: 6000単位/m ² PSL: 40mg/m ² (po) IT-Triple	d1 d1-7 d8-13.15 d8,15,22,29 d8.9 d10 d15.17.19.21.23.25.27.29 d15-28 d8.22 (d8.11.15.22)			IT-Tripleは初診時の中脳神経変性陰性の場合d8.22、陽性の場合d8.11.15.22
JALSG Ph(-)ALL202-U 維持-1・3	メトトレキサート メルカプトプリン	MTX: 150mg/m ² 6MP: 50mg/m ² IT-Triple	d1,15,29 d1-28 d29			6MPはWBCが2000-3000/μlになるように調節する
JALSG Ph(-)ALL202-U 維持-2	ビンクリスチン L-アスハラキナーゼ シクロホスファミド プレドニゾロン	VCR: 1.5mg/m ² (max2mg) L-ASP: 10000単位/m ² CPA: 600mg/m ² PSL: 40mg/m ² (po)	d1.8.15 d1.8.15 d8 d1-14			
JALSG Ph(-)ALL202-U 維持-4	ビンクリスチン L-アスハラキナーゼ ピラルピシン プレドニゾロン	VCR: 1.5mg/m ² (max2mg) L-ASP: 10000単位/m ² THP: 25mg/m ² PSL: 40mg/m ² (po)	d1.8.15 d1.8.15 d8 d1-14			
JALSG Ph(-)ALL202-U 髄注(triple)	メトトレキサート シタラビン ヒドロコルチゾン	MTX: 12mg Ara-C: 30mg Hydrocortisone: 25mg	d1			
JALSG Ph(-)ALL202-U 髄注 (初回MTXのみ)	メトトレキサート	MTX: 12mg	d1			
JALSG Ph(-)B-ALL213 地固め-1	シタラビン エトホシド デキサメタゾン L-アスハラキナーゼ	Ara-C: 2000mg/m ² *2 VP-16: 100mg/m ² DEX: 40mg L-ASP: 10000単位/m ² IT-Triple	d1-3 d1-3 d1-3 d4 d1	-		
JALSG Ph(-)B-ALL213 地固め-2	ビンクリスチン メトトレキサート L-アスハラキナーゼ メルカプトプリン	VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) MTX: 3000mg/m ² L-ASP: 10000単位/m ² 6MP: 25mg/m ² (po) IT-Triple	d1.15 d1.15 d3.17 d1-21 d1.15	21日間		MTX: 50歳以上 1.5g/m ² L-ASP: 60-64歳 5000単位/m ²
JALSG Ph(-)B-ALL213 地固め-3	ダウノルビシン ビンクリスチン デキサメタゾン L-アスハラキナーゼ シタラビン シクロホスファミド メルカプトプリン	DNR: 45mg/m ² VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) DEX: 10mg/m ² (po) L-ASP: 5000単位/m ² Ara-C: 75mg/m ² CPA: 1200mg/m ² 6MP: 60mg/m ² IT-Triple	d1.8.15 d1.8.15 d1-8.15-22 d2.4.6.9.11.13 d29-33.d36-40 d29 d29-42 d1.29	42日間		

4-1 急性白血病のつづき

レジメン名	一般名	投与量	投与日	1クール	催吐リスク分類	備考
JALSG Ph(-)B-ALL213 寛解導入	プレドニゾン ダウルビシン ビンクリスチン シクロホスファミド L-アスパラキナーゼ プレドニゾン	PSL: 60mg/m ² (po) DNR: 45mg/m ² VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) CPA: 1200mg/m ² L-ASP: 5000単位/m ² PSL: 60mg/m ² (po) IT-Triple	d1-7 d8-10 d8.15.22.29 d8 d15.17.19.21.23.25.27.29 d8-28 d8.15			DNR: 60-64歳 30mg/m ² CPA: 60-64歳 800mg/m ² L-ASP: 60-64歳 3000単位/m ² PSL: 45-59歳 d8-21 60-64歳 d8-14
JALSG Ph(-)B-ALL213 維持療法	ビンクリスチン プレドニゾン メトトレキサート メルカプトプリン	VCR: 1.3mg/m ² (max2mg) PSL: 60mg/m ² (po) MTX: 20mg/m ² (po) 6MP: 60mg/m ² (po)	d1 d1-5 d1.8.15.22 d1-28	28日間		MTX、6MPはWBC2500-3500/ μ lのレベルを保つように調節する。
JALSG Ph(-)B-ALL213 髄注	メトトレキサート シタラビン デキサメタゾン	MTX: 15mg AraC: 40mg DEX: 4mg	d1	-	-	
ベスボンサ①	イノスミン オゾガマイシン	0.8mg/m ² 0.5mg/m ²	d1 d8.15	21-28日	中等度	
ベスボンサ②-⑥(寛解せず)	イノスミン オゾガマイシン	0.8mg/m ² 0.5mg/m ²	d1 d8.15	28日	中等度	
ベスボンサ②-⑥(寛解)	イノスミン オゾガマイシン	0.5mg/m ²	d1.8.15	28日	中等度	